



資料5（参考資料）

令和6年度物流総合効率化計画認定状況について

トラックドライバーの労働時間規制による輸送能力不足、いわゆる物流2024年問題を解決していくためには、トラック事業者だけでなく、発着荷主、倉庫業をはじめとする物流事業者が連携し、輸配送の効率化や労働環境の改善に取り組む必要があります。

国土交通省では、物流2024年問題の解決策の一環として、また、荷主や消費者ニーズの高度化・多様化に伴う小口化・多頻度化等に対応するため、物資の流通の効率化に関する法律（物流効率化法）に基づき、「2以上の者の連携」により環境負荷の低減及び省力化に資する流通業務の総合化・効率化の取り組みを認定し、支援しています。

今般、令和6年度の北陸信越運輸局管内における物流総合効率化計画の認定状況を取りまとめましたので、お知らせします。

令和7年度においても、引き続き、計画認定等を通じた流通業務の効率化に対する支援を行い、持続可能な物流体系の構築をすすめてまいります。

1. 令和6年度物流総合効率化計画認定 一覧

	実施事業者名	事業内容	効果
1	日精サービス(株)、エヌエスアドバンテック(株)	特定流通業務施設の新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出削減量: 16.4% 手待ち時間削減: 70.0
2	(株)リッチェル物流、(株)リッチェル、濃飛倉庫運輸(株)	物流拠点の再編並びに北陸信越→九州向けプラスチック樹脂製品の鉄道モーダルシフト	CO2排出削減量: 59.7% ドライバー運転時間省力化: 43.7%
3	石川アサヒ運送(株)、カナカン(株)	特定流通業務施設の新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出削減量: 11.0% 手待ち時間削減: 24.2
4	日本通運(株)、日本貨物鉄道(株)	北陸信越→北海道向け金属部品の鉄道モーダルシフト	CO2排出削減量: 62.3% ドライバー運転時間省力化: 71.5%
5	日本通運(株)、(株)小松製作所、コマツ物流(株)、日本貨物鉄道(株)	北陸信越→関東向け機械部品の鉄道モーダルシフト	CO2排出削減量: 65.7% ドライバー運転時間省力化: 50.0%
6	日本石油輸送(株)、(株)日立産機システム、ロジスティード東日本(株)、中越通運(株)、日本貨物鉄道(株)	北陸信越→近畿、九州向け電気機械の鉄道モーダルシフト	CO2排出削減量: 78.1% ドライバー運転時間省力化: 83.4%
7	YKKAP(株)、大王製紙(株)、ダイオーロジスティクス(株)、サントリーロジスティクス(株)	北陸信越、関東、東北3地点間の建材商品等の共同輸配送	CO2排出削減量: 33.1% ドライバー運転時間省力化: 41.9%
8	YKKAP(株)、大王製紙(株)、ダイオーロジスティクス(株)、サントリーロジスティクス(株)	北陸信越、関東、中部4地点間の建材商品等の共同輸配送	CO2排出削減量: 36.0% ドライバー運転時間省力化: 44.8%
9	佐渡汽船運輸(株) 佐渡汽船(株)	ウイングトレーラーとフォールドデッキ活用による省人化と積載率の向上	CO ₂ 排出量11.4%削減 トラック運転時間60%削減
10	佐渡汽船運輸(株) 佐渡汽船(株)	佐渡市から関西以西への農産物の鉄道モーダルシフト	CO ₂ 排出量53.9%削減、 トラック運転時間79.4%削減

2. 計画概要

別添のとおり

【お問合せ先】 交通政策部

環境・物流課 芦澤 成田

TEL 025-285-9152

令和6年度物流総合効率化計画認定状況

北陸信越運輸局交通政策部



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

物流効率化法（物資の流通の効率化に関する法律）の概要



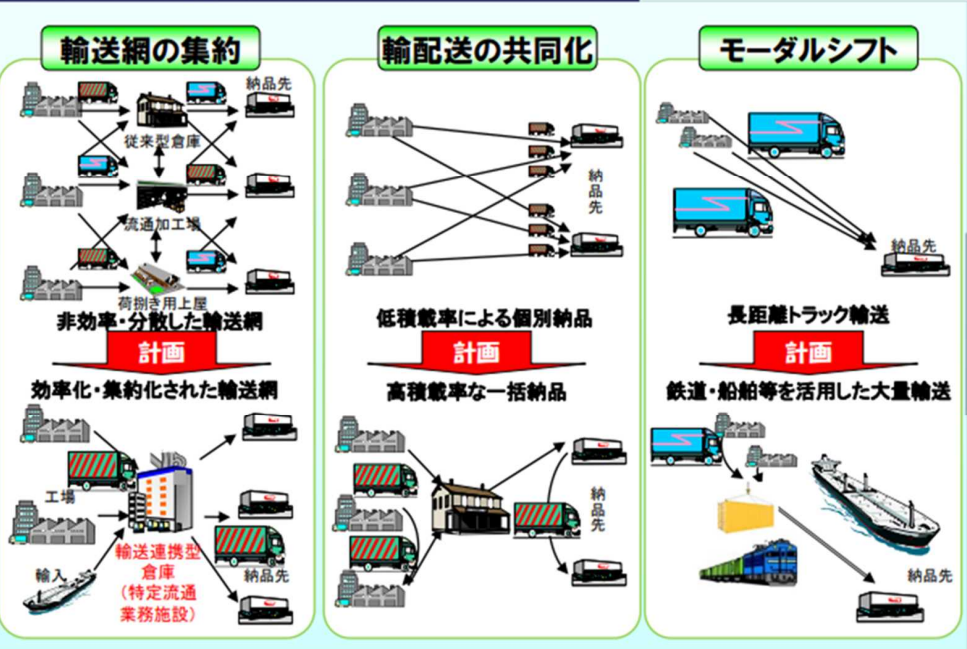
目的

- ・我が国産業の国際競争力の強化
- ・消費者の需要の高度化・多様化に伴う貨物の小口化・多頻度化等への対応
- ・環境負荷の低減
- ・流通業務に必要な労働力の確保

制度の概要

二以上の者が連携して、流通業務の総合化（輸送、荷役、保管、荷さばき及び流通加工を一体的に行うこと。）及び効率化（輸送の合理化）を図る事業であって、環境負荷の低減及び省力化に資するもの（流通業務総合効率化事業）を認定し、認定された事業に対して支援を行う。

支援対象となる流通業務総合効率化事業の例

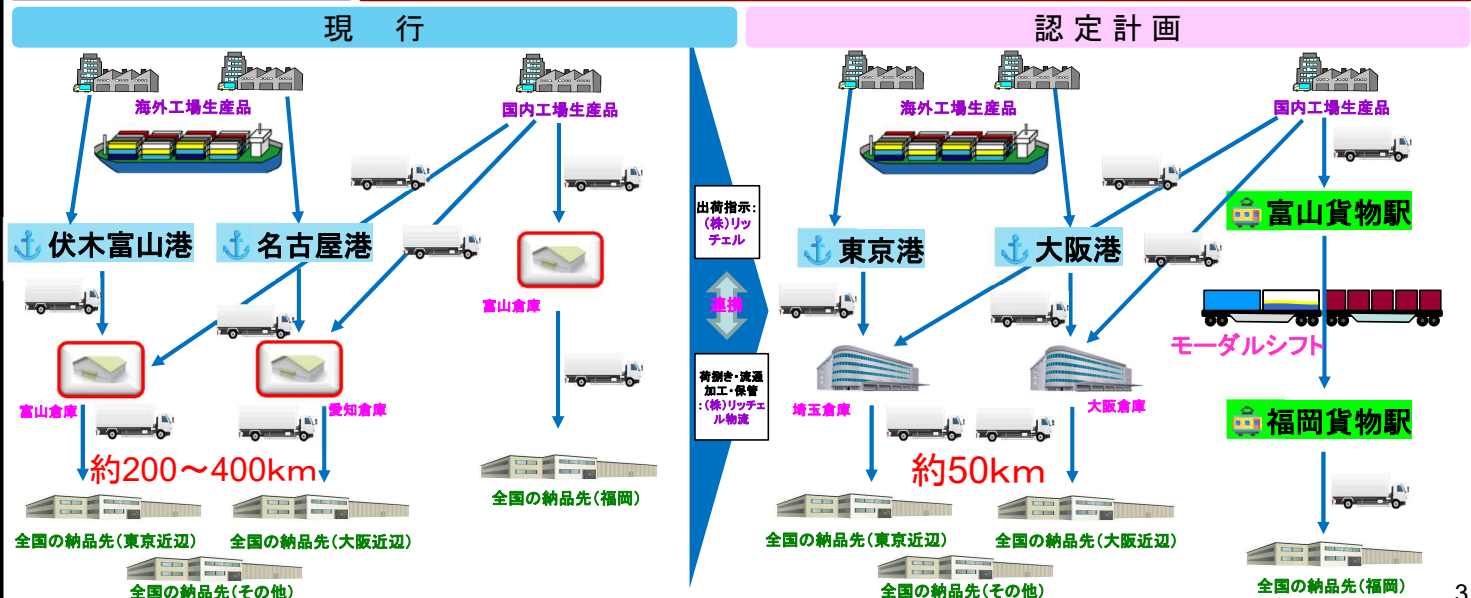


支援措置

- ① 事業の立ち上げ・実施の促進
・計画策定経費・運行経費の補助
・事業開始に当たっての、倉庫業、貨物自動車運送事業等の許可等のみなし
- ② 必要な施設・設備等への支援
・輸送連携型倉庫への税制特例
→法人税:割増償却8%(5年間)
→固定資産税:課税標準 1/2(5年間)等
・施設の立地規制に関する配慮
→市街化調整区域の開発許可に係る配慮
- ③ 金融支援
・信用保険制度の限度額の拡充
・長期低利子貸付制度
・長期無利子貸付制度
(主に中小企業向け)
- ④(独)鉄道・運輸機構による支援
・事業実施のための資金の貸付け、融資等

大臣認定

 **北陸信越運輸局**
Hokuriku-Shin'etsu District Transport Bureau



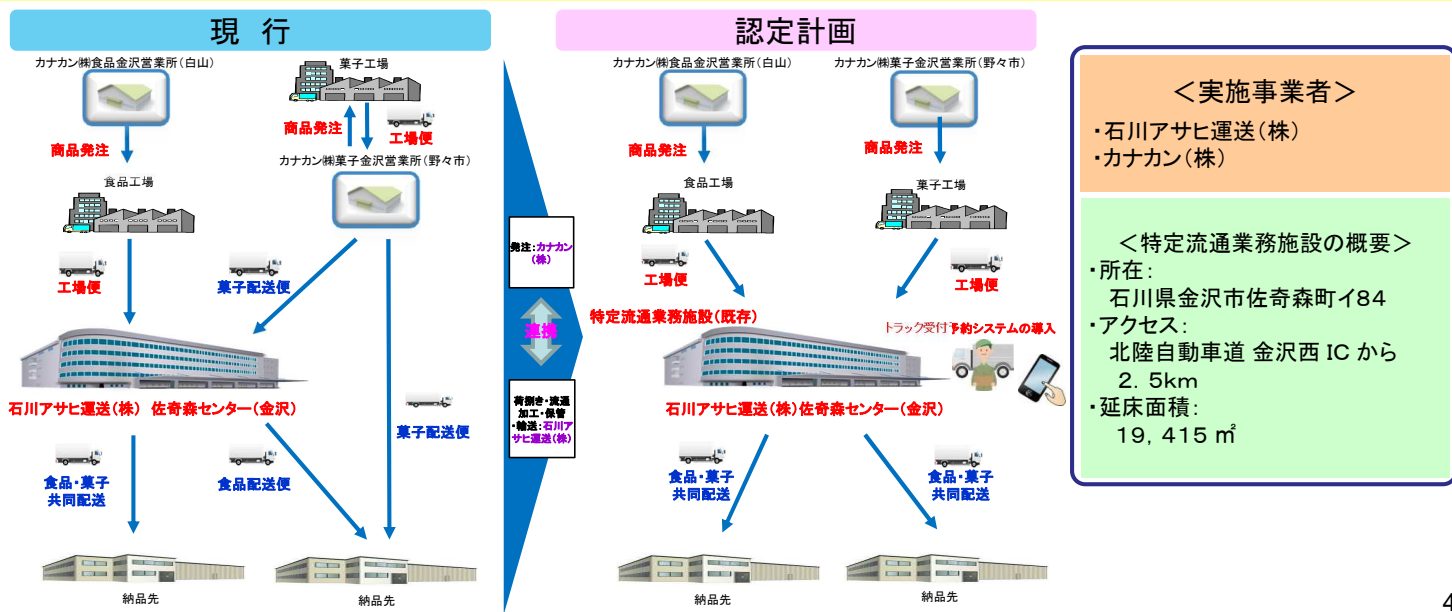
3. 既存の特定流通業務施設を活用に伴う輸送網の集約

令和6年7月9日 認定

○既存の特定流通業務施設を活用し、分散している物流拠点・輸送網を集約・効率化する取組(石川県金沢市)

- カナカンは、複数の物流拠点倉庫で荷物の保管・流通加工等を行っているため、非効率な輸送体制となっていることから、グループ会社である既存の「石川アサヒ運送佐奇森センター」を活用し、物流拠点倉庫及び輸送網を集約して効率化を図り、令和6年10月から業務を開始予定。
- 国土交通省は、令和6年7月9日付けで改正物流総合効率化法の規定により総合効率化計画として認定。

- ・入荷・保管・集品・出荷業務を、物流倉庫1箇所に集約することにより、荷役作業を効率的に実施。
- ・トラック受付予約システムの導入及び高規格バースを設置する等により、手待ち時間を削減(約24%)。
- ・トラックの台数、走行距離を削減することにより、CO₂排出量を削減(約11%)。



4

4. アルミ型材の輸送 鉄道モーダルシフト (富山～札幌)

令和6年8月19日 認定

実施主体

日本通運(株)、
日本貨物鉄道(株)

事業内容

(新規事業)新幹線製造用アルミ型材の輸送
富山→札幌 鉄道モーダルシフトを利用し、CO₂削減、労働力省力化を図る。

転換前(仮定)



転換後



特徴

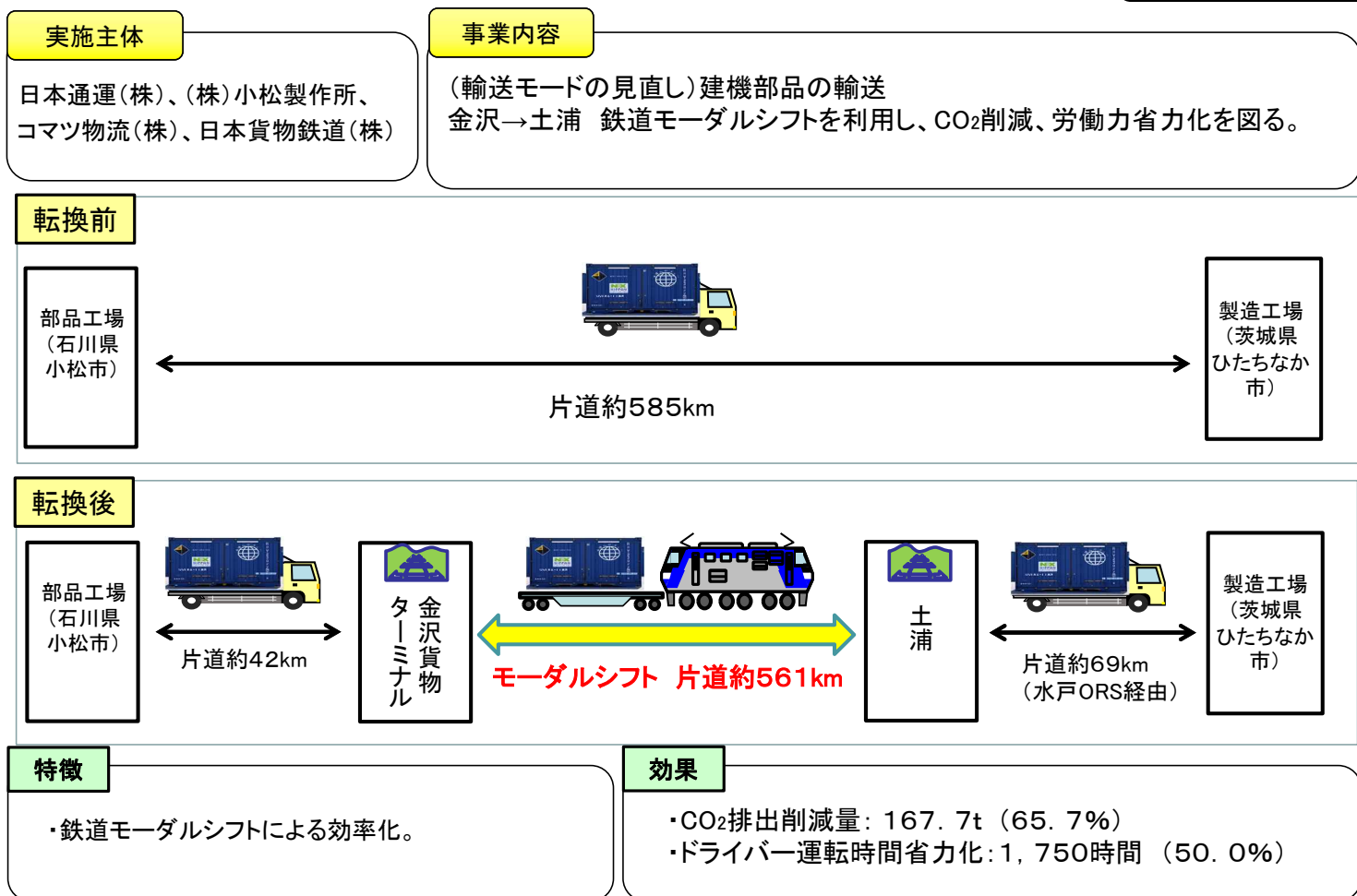
- ・鉄道モーダルシフトによる効率化。

効果

- ・CO₂排出削減量: 76.7t (62.3%)
- ・ドライバー運転時間省力化: 1,000時間 (71.5%)

5. 建機部品の輸送 鉄道モーダルシフト（金沢～土浦）

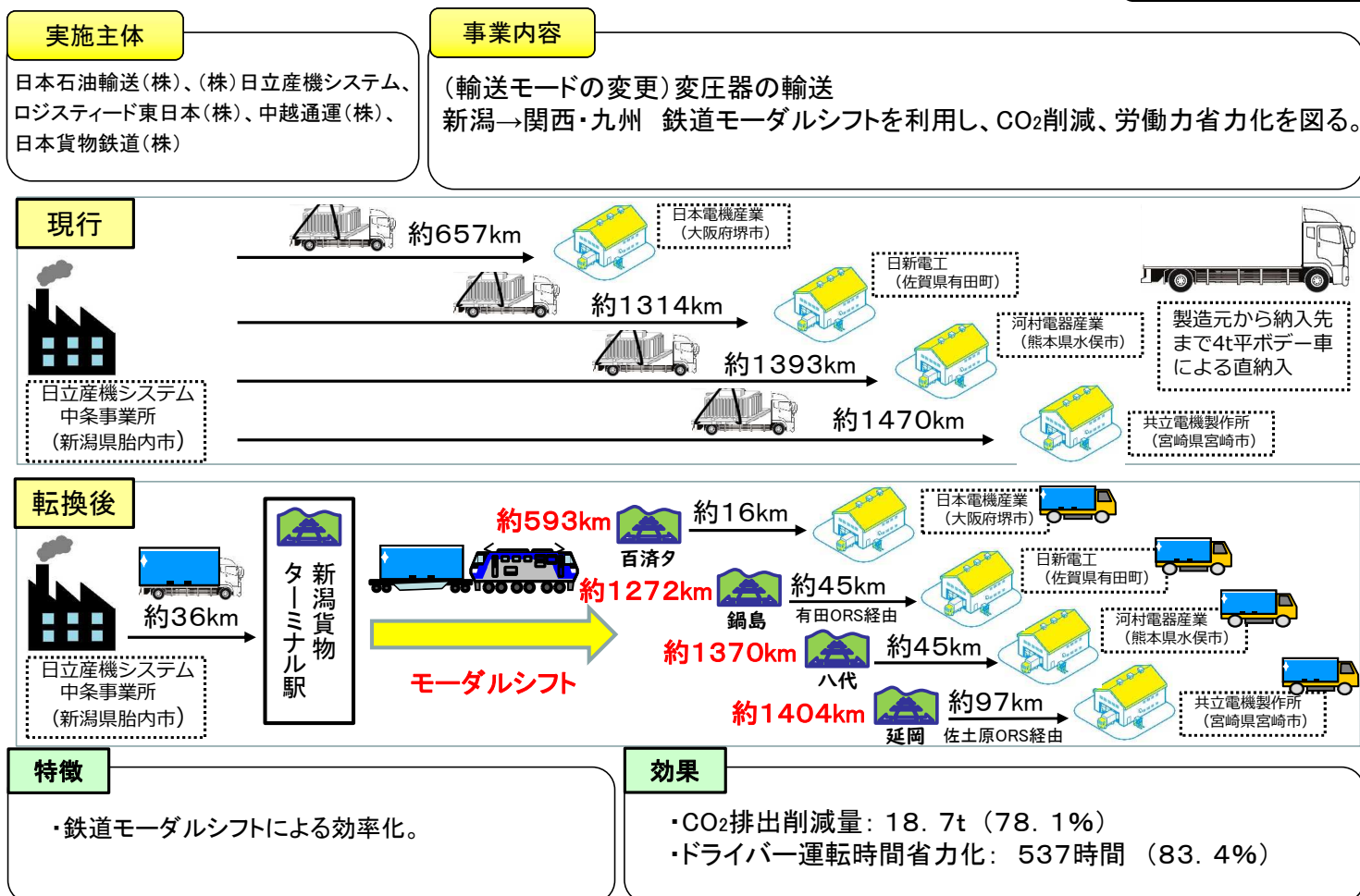
令和6年9月5日 認定



6

6. 変圧器の輸送 鉄道モーダルシフト（新潟～関西・九州）

令和6年11月6日 認定



7

9. 省人化及び積載効率向上（新潟～佐渡）

令和7年1月10日 認定

実施主体

佐渡汽船運輸(株)、佐渡汽船(株)

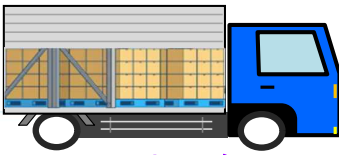
事業内容

- ・ウイングトレーラーとフォールドデッキ活用による車両大型化と積載率向上
- ・ロールボックスパレット活用及びドライバーが海上移動しないため省人化
- ・一部の運行において復荷（農産物）を運送

現行

積載率約 50%

10tトラック



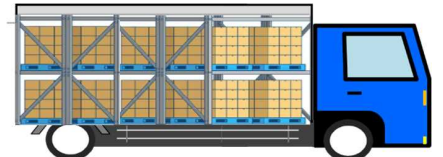
片道約 60km

復荷は空

認定計画

積載率約 80%

ウイングトレーラー



片道約 60km

一部の復荷で
農産物を輸送

特徴

・車両大型化 ・積載率向上 ・省人化

効果

- ・CO₂排出削減量: 9.2 t (11.4%)
- ・ドライバー運転時間省力化: 3,120時間 (60.0%)

10

10. 鉄道モーダルシフト

令和7年1月28日 認定

実施主体

- ・佐渡汽船運輸(株)
- ・佐渡汽船(株)

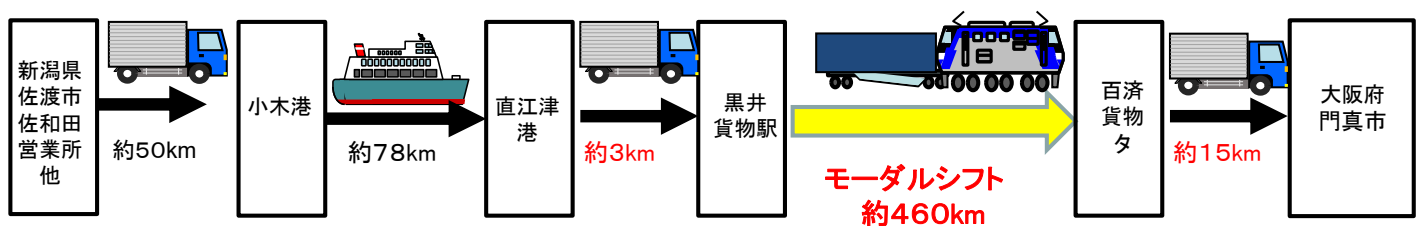
事業内容

・佐渡市から農産物を関西以西に輸送するにあたり、直江津港近隣の黒井貨物駅～百済貨物ターミナルの間、鉄道輸送にモーダルシフトすることにより、CO₂排出量削減とドライバーの労働時間短縮を図る

転換前(仮定)



転換後



特徴

・鉄道モーダルシフトによる効率化。

効果

- ・CO₂排出削減量: 4.8 t (53.9%)
- ・ドライバー運転時間省力化: 127時間 (79.4%)

11